

文京区補助金等チェックシート（予算化・制度設計用）

所属 区民部経済課産業振興係

問合せ先 03 - 5803 - 1173

1 補助金の名称等

7年度調査

補助金の名称	商店街装飾灯等点検費補助金						
根拠規定等	文京区商店街装飾灯等点検費補助金交付要綱(仮)						
創設年月	令和	7	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	終了予定年月
見直し年月	令和		年		月	経過年数 〔自動計算〕	
見直しの内容							
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号	
	4産業経済費	1商工費	2商工振興費	12商店街事業補助	2商店街環境整備事業補助	121	
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給						

2 補助金の概要

補助目的	文京区内の商店会が所有し、管理する装飾灯、アーチ及びアーケードについて、その点検費の一部を補助することにより、商店会の活性化を図るとともに区民に親しまれ、安全で安心できるまちづくりを行い、もって区内商業の振興を図ることを目的とする。						
補助事業等の内容	文京区内の商店会が商店街の装飾灯について、専門事業者による点検を行った場合の点検費用に対して助成を行う。						
補助対象経費の内容	補助事業に要する専門事業者による点検費用						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕						
補助金の算出	<input checked="" type="checkbox"/> 定率 { 補助率 2/3(上限あり) } <input type="checkbox"/> 定額 { 補助額 }						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 { 補助単価 単位 } <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔その他の場合は具体的に記入〕 上限額 装飾灯1基あたり9,000円 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕						
公募の状況	装飾灯を有するすべての商店会に案内を送付						
実績報告書時における用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	商店会の活性化を図るとともに区民に親しまれ、安全で安心できるまちづくりを行い、区内商業の振興を図ることができる。
	「文の京」総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	商店街振興は区の政策に適合する。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	区内商業の活性化および安全で安心できる街づくりのために区が補助をする必要がある。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	商店会の負担が増え、装飾灯等の適切な管理運営・維持に支障をきたすおそれがある。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	補助要綱に基づき、機会は確保されている。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	補助要綱に基づき、適正に決定している。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	補助金交付による装飾灯等の点検促進が最も速やかで効果的である。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	商店会の負担を軽減し、商店街活性化に資するとともに安心で安全な街づくりにつながる。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	安全で安心して暮らすことができる地域社会につながっている。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	地方自治法、文京区補助金等交付規則等に則った補助制度としている。
	事業の内容が補助目的と合致しているか	○	補助対象者は、区内商店会であり、装飾灯の運営・維持によって、地域活性化に資することができる。
	会計処理や補助金の使途が適正か	○	区への実績報告書提出による確認を実施する。

4 交付実績

(件、千円)

項目	7年度(予算)			
交付(見込み)件数	20			
決算(予算)額	3,831			
国庫支出金	0			
都支出金	0			
その他	0			
一般財源	3,831			
年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

5 課題及び今後の方向性

商店会が所有する装飾灯については、適切な維持管理が難しい状況があり、適切な支援を行う必要がある。本事業を通じて、各商店会が装飾灯管理の重要性を再認識することで、適切な維持管理が図られ、快適かつ安全な商店街づくりに寄与することを目指す。